

《報道関係資料》

(配布先)農政記者クラブ/東商記者クラブ
2024年9月27日
日清オイリオグループ株式会社

TNFD提言に基づく情報開示について ～事業活動を通じた自然資本保全・回復の取り組み～

日清オイリオグループ株式会社(社長:久野 貴久)は、2024年9月27日付でTNFD提言に基づく情報を開示します。

公開 URL <https://www.nisshin-oillio.com/company/sustainability/environment/tnfd.html>

日清オイリオグループの事業活動は植物資源がベースであり、地球環境や自然資本の保全・回復は、事業の持続性そのものです。当社グループにとっての主要原材料である大豆、菜種、パーム油、カカオ、オリーブオイル、ごまなどは世界各地から輸入しており、特定の自然資本や産地に依存しています。また、事業活動によって、バリューチェーン上の自然資本に影響を及ぼしていると認識しています。

このような認識のもと、気候変動に対するレジリエンスを高め、適切かつ持続的に自然資本を利用し、その保全・回復に貢献するために、TNFD(※1)が提唱するLEAPアプローチ(※2)を試行し、自然関連課題(依存・影響・リスク・機会)の特定と評価、および関連する既存施策の整理をおこないました。そして、TNFD提言を参照し、ガバナンス、戦略、リスク管理、指標と目標の構成で、自然関連課題への取り組みを包括的に説明します。

今後も、事業活動を通じた自然資本の保全・回復に真摯に取り組むことで、社会との共有価値を創造し、当社グループの持続的な成長と社会の持続的な発展の実現に努めていきます。

※1 TNFD(Taskforce on Nature-related Financial Disclosures:自然関連財務情報開示タスクフォース)は、民間企業や金融機関が、自然に関するリスクや機会を適切に評価し、開示するための枠組みを構築する国際的な組織

※2 LEAPアプローチ(Locate・Evaluate・Assess・Prepare)は、自然との接点、自然との依存と影響、および自然に関するリスクと機会などを評価するための統合的なアプローチとして、TNFDにより開発されたプロセス

リリースに関するお問合せ先
日清オイリオグループ株式会社 広報部
TEL:03-3206-5109 〒104-8285 東京都中央区新川一丁目23番1号